

# キャンドルクラフト

## (ツイスト)

- 1 所要時間 2時間 (活動前から用具を準備し、ろうを溶かしていた場合)  
3時間 (集合してから用具を準備する場合)

- 2 服装 活動しやすい服装、上靴

- 3 準備物 利用者 ・完成したろうそくを入れる袋や箱  
施設側 ・ろうそく …1人5本  
・貸し出しセット…1セット6人分  
1班ごとの基本貸出し数 (最大24セット貸し出し可能)

品名	数量	品名	数量
なべ	1	工作板	6対
ガスコンロ	1	洗たくばさみ	30
色付ろう	4	物干し	
透明ろう	2		

- ・色付ろうはビビットカラー(赤、青、黄、緑)とパステルカラー(黄緑、オレンジ、ピンク、水色)の2種類のセットがある。
- ・工作板は、凹面のある板と、平らな板の2枚で1対。

- 4 活動の流れ (●印は別紙写真資料あり)

分	活動内容
0	作る手順についての説明を受ける。 用具・材料を受け取り、数を確認する。
25	作業場所を決める。
30	●ろうを温める。 ●ろうを平らにする。 ●ろうそくをひねる。 ●着色する。
90	片付け・清掃
120	解散

## 5 活動の留意点

### (1) 活動計画上の留意点

#### ① 活動の特性について

キャンドルクラフト（ツイスト）は、野外活動棟のホールで行うため、準備が整っていれば雨天時でも活動可能である。

#### ② 班の人数編成と最大実施人数について

貸し出す用具は1セット6人分を基準としている。熱湯の入った鍋を囲むことと、透明なろうが各鍋に2個しかないことを考えると、安全上6名以下の人数編成が望ましい。

道具は最大24セット（150名分程度）貸し出すことが可能である。12班を超える場合はホールAとホールBの両方を使うと、スペースも広くて安全管理もしやすい。

#### ③ 活動後の片づけについて

活動が終わったら、清掃、片づけを学級で分担して行う。ホール中央にある掃除道具や、スクレイパー等を使って、床についたろうや、ごみなどの掃除をする。指導者は、職員の指示のもと各班で使用した鍋の片づけをする。片づけの手順は以下のとおり。

①軍手を着用し、やけどに気をつけながら鍋を活動棟の中央へ運ぶ。

②ろうの入ったカップを取り出し、鍋の中の残り湯をバケツに移す。空になったら鍋にろうそくのカップを戻す。（このとき透明ろうのカップは鍋の中で線対称になるように置く。）

③ガスボンベを外し、ガスコンロをコンテナに入れて、活動棟の中央へ運ぶ。

④湯を移し終えた鍋をコンテナに入れる。

### (2) 安全管理上の留意

- ・活動時はガスコンロで常に湯を沸かしているため、やけどには十分に留意すること。
- ・ホールの床が滑りやすいので上靴を着用したり、走らないようにしたりすること。
- ・ろうが溶け始めたら、火の調節をする。活動中、ガスの残量や、鍋の中の残り湯の残量を小まめにチェックし、コンロの消火や鍋の空だきが無いよう指導者とセンター職員で注意すること。

## 6 活動指導資料

時間	生徒の動き	指導者の支援	職員の支援
15	用具の受け取り 数の確認	作る手順の説明 材料の受け取り 配布	施設利用のための説明 用具の受け渡し
30	ろうを温める。 ろうを平らにする。 ろうそくをひねる。 着色	安全管理 活動の支援	安全管理 活動の支援 ガスコンロ交換 火の調節 残り湯の調節
90	片づけ・清掃・	貸し出し道具の片づけ	返却道具の点検
120	解散		掃除・点検